



## 連携シンポジウム開催



東日本大震災を教訓に、全国で災害対策が見直されるなか、森ノ宮医療大学では、相互連携協定を締結している大阪府立急性期・総合医療センターと協力して、大規模災害時に不可欠な「地域連携」と、私たちの命を守る「救急医療」について考えるシンポジウムを開催します。

# 大規模災害と救急医療

### — 地域との連携による災害対策 —



写真(財)消防科学総合センター

**開催日時:** 2012年 1月11日(水)

17:00~18:15 (受付16:30~)

**参加費  
無料**

#### 【内 容】

- 東日本大震災を振り返り、今日の救助、救急、医療の在り方を考える。
- 災害時に地域や人が取り組むべき役割、地域連携の重要性を考える。
- 場所、人的にも防災の拠点となる大学に求められている地域との連携を考える。

- ① 地域防災と企業・大学の連携  
大阪府危機管理室 防災アドバイザー 藤居洋 氏
  - ② 今日の防災・救急医療  
大阪府立急性期・総合医療センター 院長 吉岡敏治 氏
- ※司会：森ノ宮医療大学学長 荻原俊男

**会 場:** 森ノ宮医療大学 西棟(6F)  
〒559-8611 大阪市住之江区南港北1-26-16

**定 員:** 100名(先着順) ※どなたでもご参加いただけます。

**申込方法:** お名前、住所、連絡先、参加人数を記入のうえ、メール(univ@morinomiya-u.ac.jp)またはFAX (06-6616-6912)にてお申込みください。

**お問合せ:** 森ノ宮医療大学・広報室 TEL06-6616-6911(代)

#### 《交通アクセス》



大阪市営地下鉄・中央線「コスモスクエア駅」下車 2番出口より徒歩1分